

なかつか 亮



区民の願いは子育て支援の充実

認可保育園は財政負担だからと“区立認可保育園は作らず

民間活力で受け皿を拡大、

これで良いのでしょうか？



区議会論戦を通じ区民に“冷たい”品川区の政治姿勢が浮き彫りになりました。区は、策定中の長期計画に区立認可保育園の増設を盛り込まない理由を「保育ニーズは今後も続く。財政負担は明らか」と、財政負担“をあげました。

道路建設や駅前再開発は巨額な予算を組みながら、認可保育園など子育て支援を“財政負担”とは…という事なのでしょ

区の貯金 699億円

決算議会で品川区の

基金（貯金）が当初予

算比156億円増の6

99億円と判明。区民

税や都交付金の増収や

不用額が要因で、区は

健全財政と説明します。

こんなにお金が貯まっ

ているとは、区民生活

に必要な事業が遅れて

いる証拠では…。巨額

な貯金は暮らし応援の

原資に充てるべきです。

なぜ、区は作らないの？

共産党は保育園不足

の実態を紹介し「待機

児解消へ、認可保育園

の増設は株式会社など

民間のみでなく区も

増設すべき」と長期計画変更を提案しました。

区は「民間活力によ

る保育園の開設で、受

け皿を拡大」との長期

計画について、区立認

可保育園を加えない理

由を「保育ニーズはか

なりの期間、高く続く。

区立園は当然、財政負

担になる」と財政負担

をあげました。

保育園増設を民間に

ゆだねるとは…何のた

めに区民は税金を払っ

ているのでしょうか。

子育て支援は未来へ

の投資です。認可保育

園の建設を“財政負担

”とは納得できません。

東京ドーム一個分

実は今、活用可能な用地が次々と発表。区内だけで売却予定の国有地の他、都・区有地などを合わせると4万4千㎡。さらに区営住宅の建て替え時に、住宅戸数増や認可保育園や特養ホームなど福祉施設を加えた複合化による増設も可能です。

これら合計で用地は東京ドーム一個分。野球場や公園確保も十分可能な広さです。

ところが区は、昨年



写真は小山台2丁目の約2万㎡の国有地。国は品川区に購入意思があれば優先売却する方針です。区内には、こうした活用可能な用地が4万㎡以上もあります。

なかつか亮：左から3番目

7月に用地取得や建設費を理由に「施設の総量をできる限り抑制」とする「品川区公共施設有効活用プラン」という基本方針を発表。こんな事だから、区の基金（貯金）がドンドン貯まるのではないのでしょうか。

道路建設や再開発には巨額な予算。いっばうで認可保育園や特養ホームは財政負担を理由に建設抑制とは自治体の姿勢が正面から問われます。なかつか亮

大崎高校前の公道で 米軍海兵隊車両2台が 5時間半「立ち往生」



戸越4丁目：右奥の建物は戸越体育館

「大崎高校前が大変なことになっている」との控室に電話が入り、現地に向かいました。11月1日午後1時頃、左折しようとした米軍車両2台が立ち往生し、5時間半にわたって通行ができない状態。物々しい光景に、ご近所の方は「突然、迷彩服を来た兵士と軍用トラック。怖いわ」と話します。

区には警察より3時頃に第一報が入りましたが詳細は不明。現在に至っても、何の情報もありません。つまりは“軍事秘密”なのでしょう。大型軍用トラックに驚きです。

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

11月22日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**